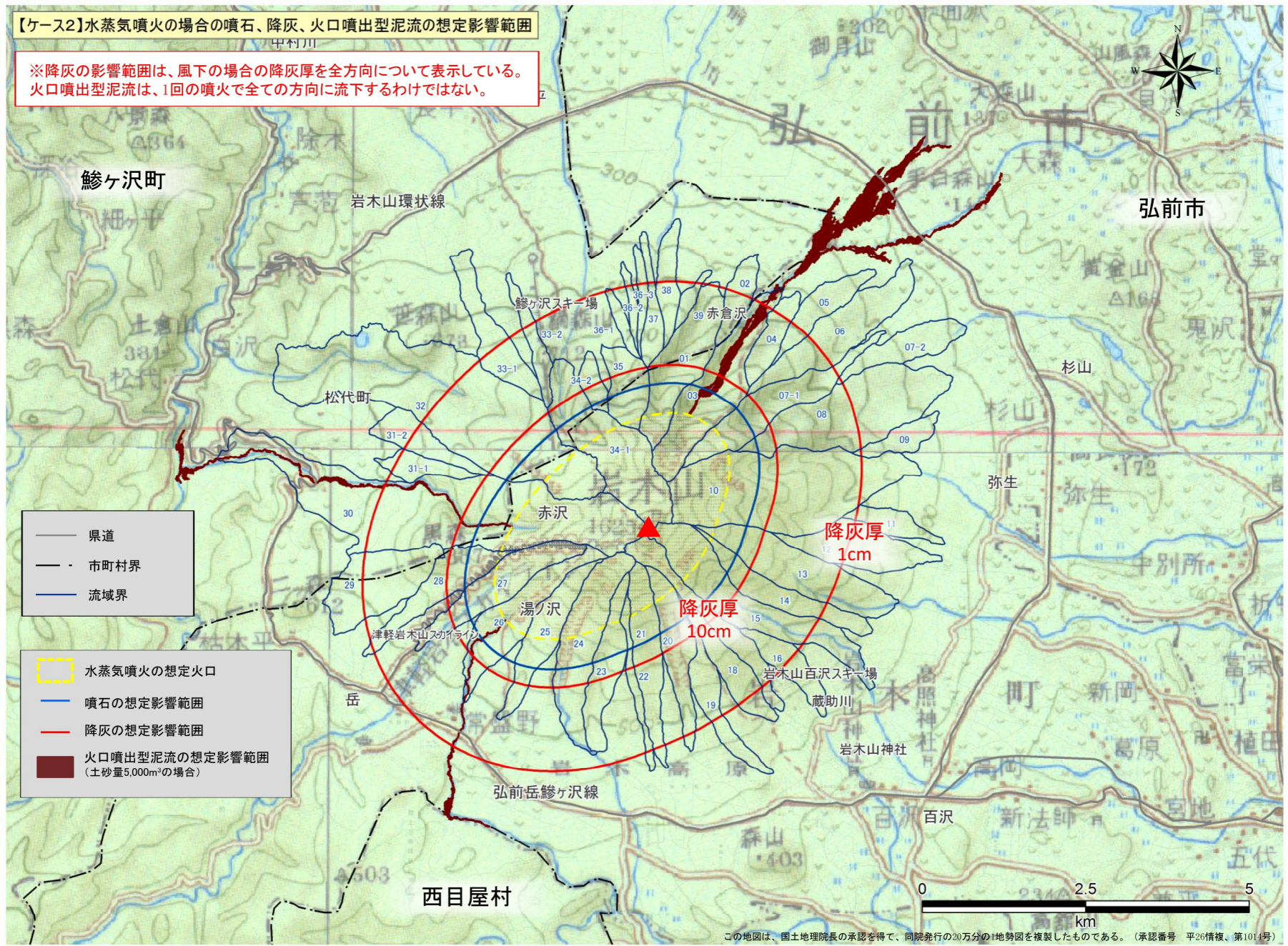


【ケース2】水蒸気噴火の場合の噴石、降灰、火口噴出型泥流の想定影響範囲

※降灰の影響範囲は、風下の場合の降灰厚を全方向について表示している。  
火口噴出型泥流は、1回の噴火で全ての方向に流下するわけではない。



- 県道
- - 市町村界
- 流域界

- 水蒸気噴火の想定火口
- 噴石の想定影響範囲
- 降灰の想定影響範囲
- 火口噴出型泥流の想定影響範囲 (土砂量5,000m<sup>3</sup>の場合)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を複製したものである。(承認番号 平26情復、第1014号)